

2025 年 1 月 22 日

株式会社電通総研

電通総研、新規事業の立ち上げを支援するプログラム

フューチャー バリュー クリエイション プログラム

「Future Value Creation Program」を提供開始

－ 感性と知性によって新たな未来を創造し、事業創出から実装までサポート －

テクノロジーで企業と社会の進化を実現する株式会社電通総研(本社:東京都港区、代表取締役社長:岩本 浩久、以下「電通総研」)は、2025 年 1 月 22 日(水)より新規事業の立ち上げを支援するプログラム「Future Value Creation Program(フューチャーバリュークリエイションプログラム)」の提供を開始します。

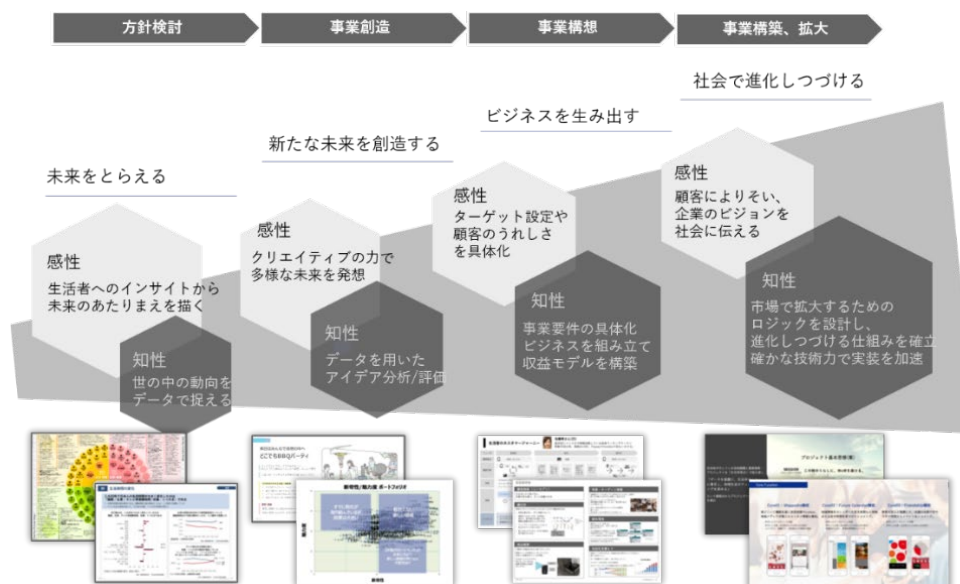
本プログラムは、これまで当社が製造業向けに提供してきたものづくり領域の新規事業創出コンサルティングやソリューションを再定義し体系化することで、生活者インサイトの把握から、未来の社会の構想、新規事業創出、事業計画の策定、事業構築・拡大にいたるまで一気通貫で支援します。

■背景

技術の進展や生活者のライフスタイルの多様化により、企業の事業環境は急速に変化しています。そのような環境の下、企業が持続的に成長するためには、生活者インサイトを的確に捉え、それらに応える新製品や新サービスを迅速に市場投入し続けなければいけません。しかしながら、企業には「既存ビジネスの範疇でしかアイデアを考えられず思うように成果を上げられない」、「事業性を評価できず投資すべきか判断できない」といった課題が存在します。

■「Future Value Creation Program」の概要

「Future Value Creation Program」は、人のうれしさや心地よさを捉える「感性」とデータの分析や収益モデルを構築する「知性」を掛け合わせ新規事業創出をサポートするプログラムです。新規事業創出の専門コンサルタントはもとより、生活者インサイトを調査・分析するデータサイエンティスト、実装を担うシステムエンジニアがチームを組成し、企業の新規事業創出をトータルで支援します。



「Future Value Creation Program」の4つのプロセス

1. 方針検討

電通総研は、企業の未来価値を見いだす電通グループ横断組織「電通未来事業創研」のメンバーとして、「電通未来曼荼羅」※1 や「電通 未来ファインダー100」※2 といったツールの作成に参画してきました。これらのツールを活用しながら未来の生活がどのように変わるかを共に考え、企業が目指すべき事業の方向性を定めます。

2. 事業創造

電通総研が開発・提供するアイデア発想を促すツール「K-Matrix (ケーマトリックス) アプリケーション」※3 を用いて想像力を引き出し、新しい事業アイデアを発想します。「K-Matrix アプリケーション」は、短期間で多くのアイデアを発想・評価することができ、価値ある事業アイデアを検討できます。

また、発散/収束を繰り返すデザイン思考のフレームワーク「ダブルダイヤモンド」※4 の手法により、事業アイデアの質を高めていきます。

3. 事業構想

事業を展開する上での顧客のうれしさ(感性)と、収益モデルの構築(知性)の両立を検討します。

4. 事業構築・拡大

電通総研は、長年システムインテグレーション事業を展開しており、素早いプロトタイプ作成や提供サービスの実装が可能です。また、新規事業を社内外に浸透させるためのブランディング活動や事業運営体制の構築もサポートします。

電通総研は今後も、ビジョン構築、アイデア創出、事業具体化、収益予測、PoC サポート、ブランディング、体制構築と様々な側面から、企業の新規事業創出を支援してまいります。

※1 2030 年までに起こるとされるトレンドをまとめ、未来起点の経営戦略立案や新規事業、サービス開発に活用できる中期未来予測ツール

https://www.dentsusoken.com/news/release/2024/0301_2.html

※2 2040 年の社会実態を予測して中長期先の未来から逆算し顧客企業の持続可能な事業創造を支援するツール

<https://www.dentsusoken.com/news/release/2024/0910.html>

※3 新たな商品やサービスを生み出すための発想法として、電通総研が開発したフレームワーク

<https://open-pocket.com/kmatrix.html>

※4 発散と収束を繰り返すことによって問題を深く掘り下げ、新しい解決策を導き出すデザイン思考のフレームワーク

<ご参考資料>

・イノベーション/インキュベーションコンサルティング

https://www.dentsusoken.com/solution/innovation_incubation.html

・K-Matrix アプリケーション

<https://open-pocket.com/kmatrix.html>

2024 年 9 月 10 日

[未来の暮らしを構想し、ポスト SDGs のビジネスチャンスを発掘する「電通 未来ファインダー100®\(2024 年版\)」を提供開始](#)

2024 年 3 月 1 日

[22 のトレンドテーマを刷新、2030 年に起こり得る未来トレンドをまとめた「電通未来曼荼羅 2024」を発表](#)

■電通総研について <https://www.dentsusoken.com>

電通総研は、「HUMANOLOGY for the future～人とテクノロジーで、その先をつくる。～」という企業ビジョンの下、「シ

ステムインテグレーション」「コンサルティング」「シンクタンク」という3つの機能の連携により、企業・官庁・自治体や生活者を含めた「社会」全体と真摯に向き合い、課題の提言からテクノロジーによる解決までの循環を生み出し、より良い社会への進化を支援・実装することを目指しています。

テクノロジーや業界、企業、地域の枠を超えた「X Innovation(クロスイノベーション)」を推進し、これからも人とテクノロジーの力で未来を切り拓き、新しい価値を創出し続けます。

- * 電通国際情報サービス(ISID)は、電通総研へ社名を変更しました。
- * 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社電通総研 コンサルティング本部 大屋、神山 E-Mail: g-info-con@group.dentsusoken.com

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通総研 コーポレートコミュニケーション部 野瀬

TEL: 03-6713-6100 E-Mail: g-pr@group.dentsusoken.com